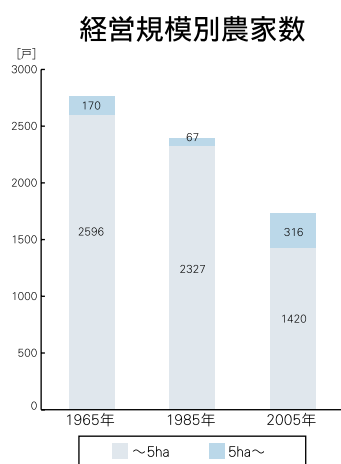
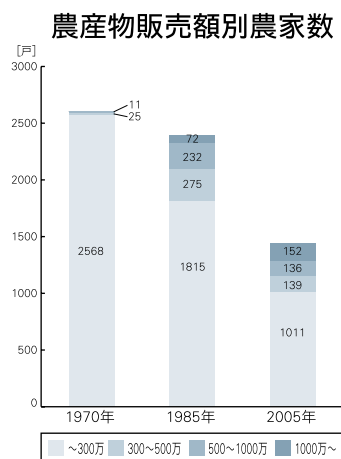
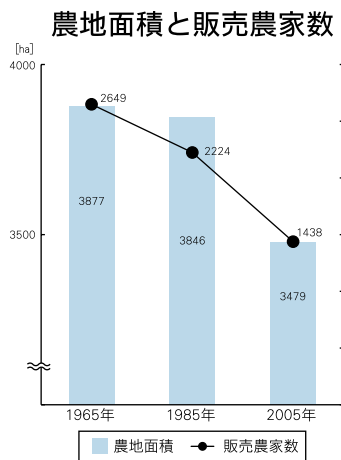




農業委員会

農業と農家への支援をパワーアップ 組織改革がスタート ～平成20年の統一選挙に向けて～

農業委員会では、現在の農業と農家をめぐる厳しい状況を打開し、持続可能な農業をめざして「農地を守り・農業の担い手を育てる」活動をすすめるため、組織改革の検討をスタートさせました。その基本方向のあらましを紹介します。



農林センサスから

米の出荷価格が1万4千円、農業の担い手である町内の認定農業者251人のうち7割が65歳以上だ。農業の町として持続していくのは厳しいものがある。高年齢が進み、農業の担い手・後継者を育成・確保できるのかが一番の問題と考える。二番目は農家として農業所得580万円をあげられる優良農地の確保である。

農家ばかりでなく、広く市民の声を聞き、農業委員会として何をしなければいけないか、組織改革を検討していきたい。



農業委員会定数等検討委員長
農業委員会会長職務代理
土井茂夫さん

◆改革の基本方向◆

I 農業と農家の状況

- ① 農家の高齢化・担い手不足
- ② 農産物価格の低迷
- ③ 平成19年度から始まる経営安定対策など戦後農政の大転換
- ④ 増大する遊休・耕作放棄農地
- ⑤ 持続可能な環境保全型農業への転換

II 組織の理念

○ かけがえのない農地と担い手を守り、力強い農業をつくる架け橋となる

III 地域農業の振興・活性化へ5つの取り組み

- ① 農地行政の適正実施と「農地を守り活かす」運動の推進
- ② 認定農業者等の担い手への支援

IV 具体的な2つの取り組み方針

- 1 活動の重点化
 - ① 農地法等許可業務の適正・的確な執行
 - ② 農政活動の強化
 - 農地パトロール、遊休農地の解消
 - 担い手への農地利用の集積（経営規模の拡大）
 - 認定農業者等の経営能力向上への支援
 - ③ 行政への提言活動の強化
 - 認定農業者等との意見交換会、集落座談会を通じた農業政策の提言活動
 - ④ 情報提供活動の強化
- 2 組織体制の充実・効率化
 - 農業者と地域の声を農政に反映
 - ④ 農と住の調和のとれた農村づくり
 - ⑤ 食と農への国民的理解の促進

農業委員会事務局
☎028(67)6047

農地や農業用水は、農業を行うための基盤となるものですが、美しい景観や豊かな生態系を保全するといったさまざまな機能も持っており、地域の共有財産と言えるものです。こうした財産を非農家を含め地域が共同で守っていくとともに、環境にやさしい農業を一体的に進めていくための取り組みに対する国の支援が平成19年度からはじまります。

- ① 活動を行うための対象地域を決めます
 - 活動を行う範囲を決定する
集落、水系、ほ場整備事業地区などの単位
- ② 共同で活動をする参加者を募ります
 - 地域の実情に応じ、活動組織を構成する
自治会、土地改良区、NPO、子ども会・育成会など
- ③ 活動を行うための規約をつくります
 - 活動組織の名称、目的、構成員、代表者などを明確にする
- ④ 活動に必要な活動計画をつくります
 - 活動の対象（農地、水路、農道など）、内容、役割分担を明確にする
 - <生産資源保全活動の具体例>
 - 水路、農道の補修、清掃など
 - 畦畔などの草刈り
 - 遊休農地の発生防止に向けた取り組み
 - <農村環境保全活動の具体例>
 - 農村景観づくりに向けた景観植物の植栽
 - 地域動植物などを対象とした自然観測会の実施
 - 保全池形成など生態系保全に向けた取り組み
- ⑤ 市町村と協定を結びます
 - 支援を受けるために、市町村との協定が必要



さあ、保全活動を始めましょう！
■ 皆さんの活動を支援します
会議費用、資材費用、機材レンタル料、調査費用など活動経費

助成金単価(予定)	水田	畑	草地	助成金額は、農地面積に左記単価を乗じて算出する。畑は、普通畑と樹園地。草地は牧草地と採草牧草地。
	4,400円/10a	2,800円/10a	400円/10a	

さらに化学肥料・化学農薬の大幅低減などの環境にやさしい農業に対する新たな支援もはじまります。

農地・水・環境保全向上対策は「経営所得安定対策等大綱」に基づき、品目横断的経営安定対策と車の両輪的な位置づけにあり、両対策の実施により農業が安定して営まれ、農村が継続的に発展することを目指しています。

みんなので守ろう
地域の農村
地域の農地・水・農村環境を守っていくための新しい制度がはじまります

農政課土地改良係
☎028(677)6045

